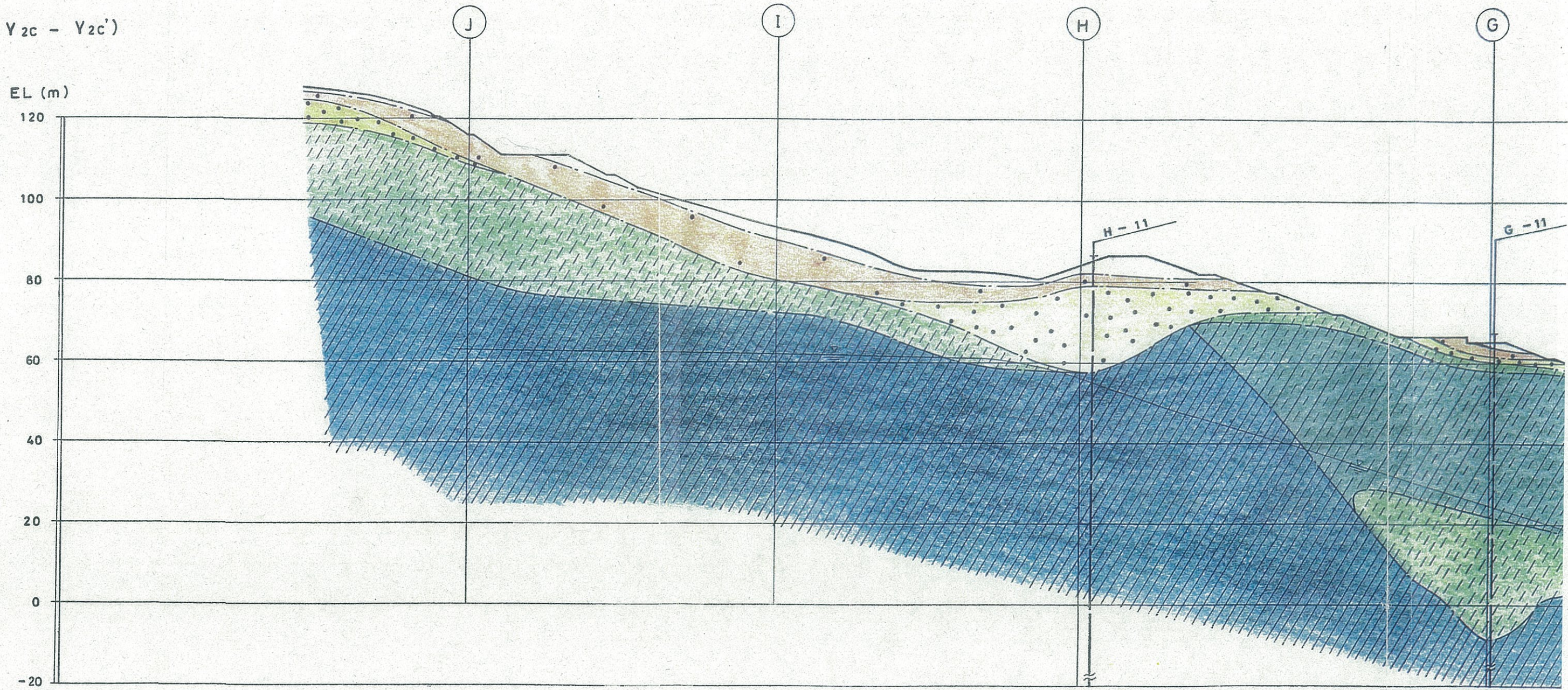
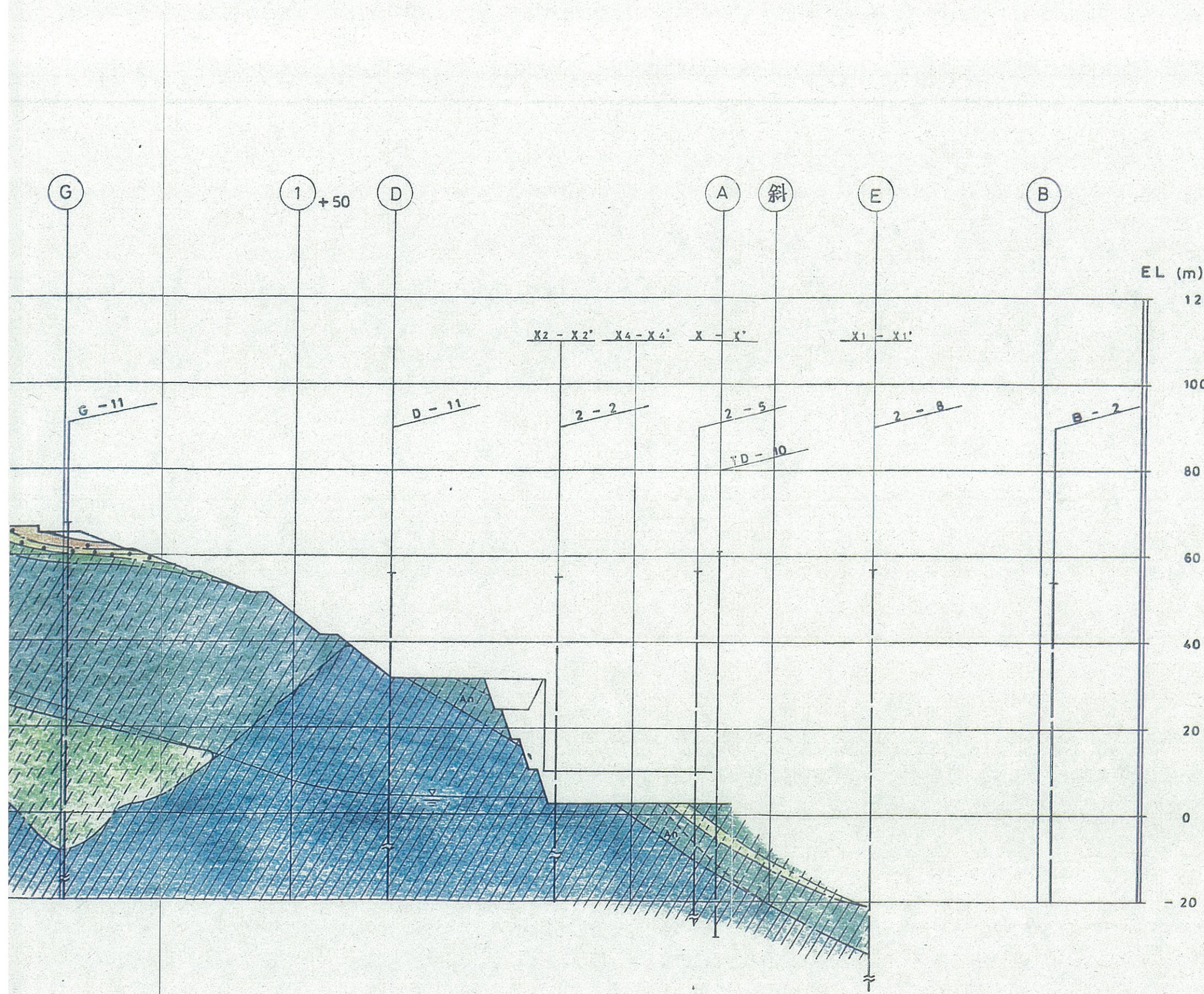


(Y_{2c} - Y_{2c'})

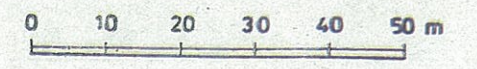




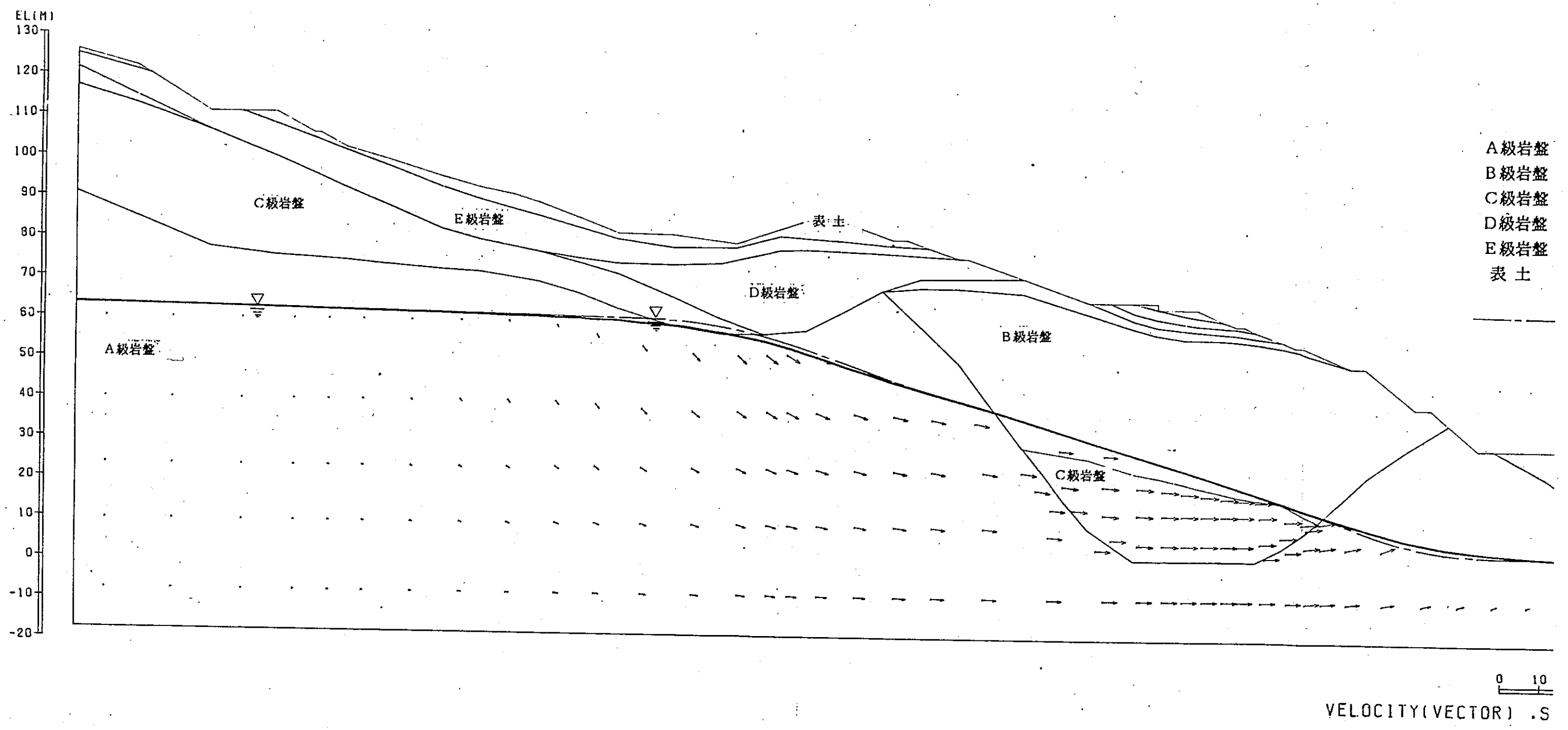
凡例

	A 級岩盤
	B 級岩盤
	C 級岩盤
	D 級岩盤
	E 級岩盤
	礫・砂・粘土
	斷層

An ; 安山岩熔岩

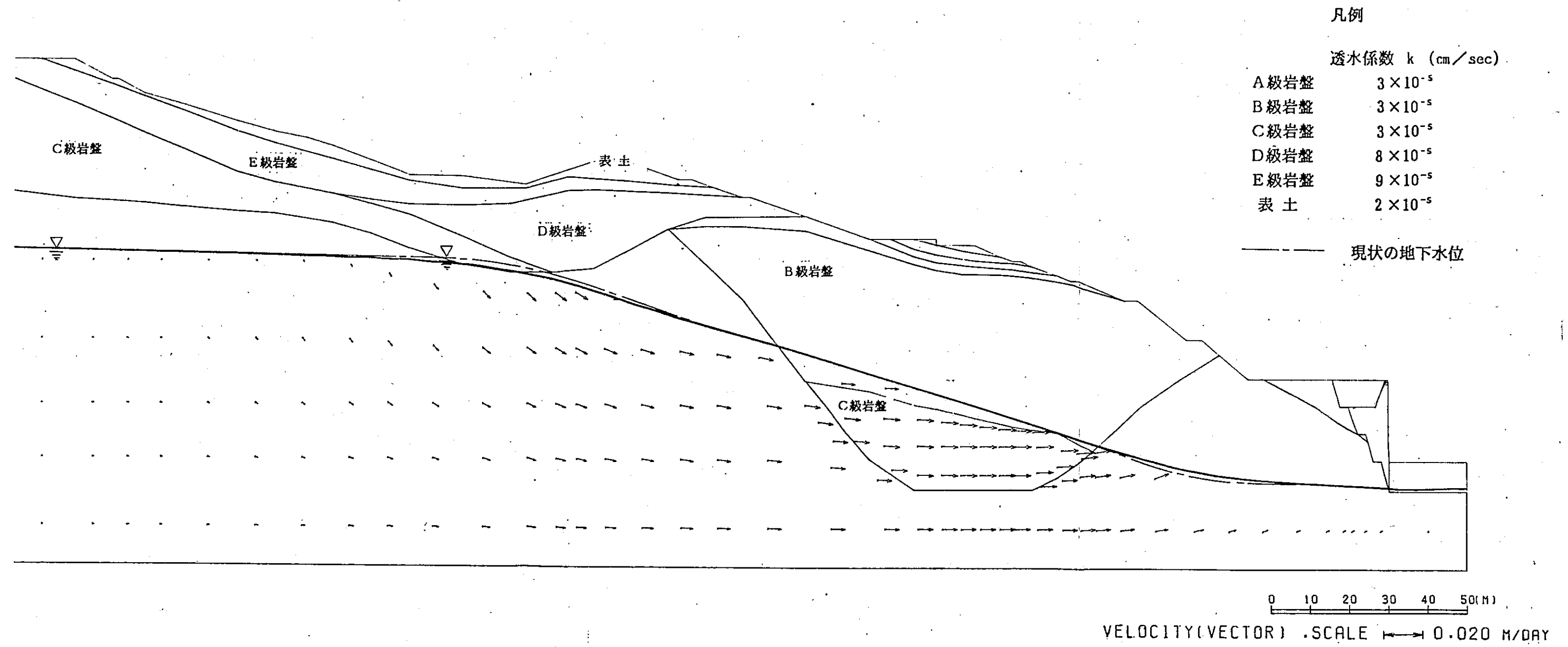


第 2.10 圖 鉛直岩盤分類圖 (Y2c - Y2c)

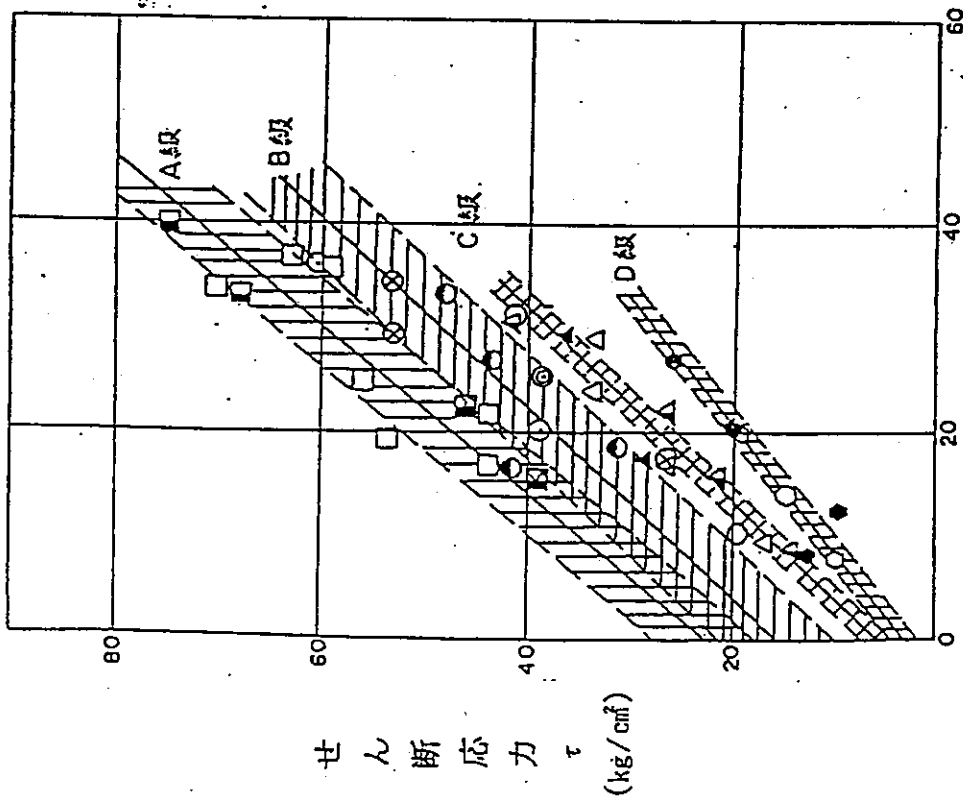


第2.11図 敷地造成後の

Y_{2c} - Y'_{2c} 断面



第2.11図 敷地造成後の予測地下水位位置図

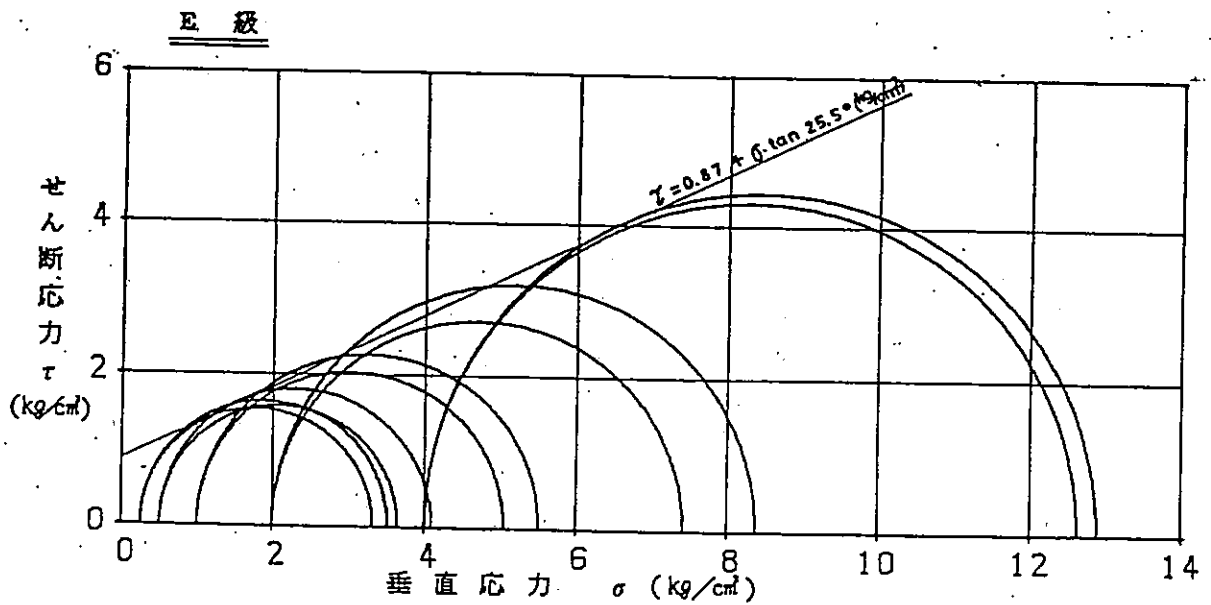
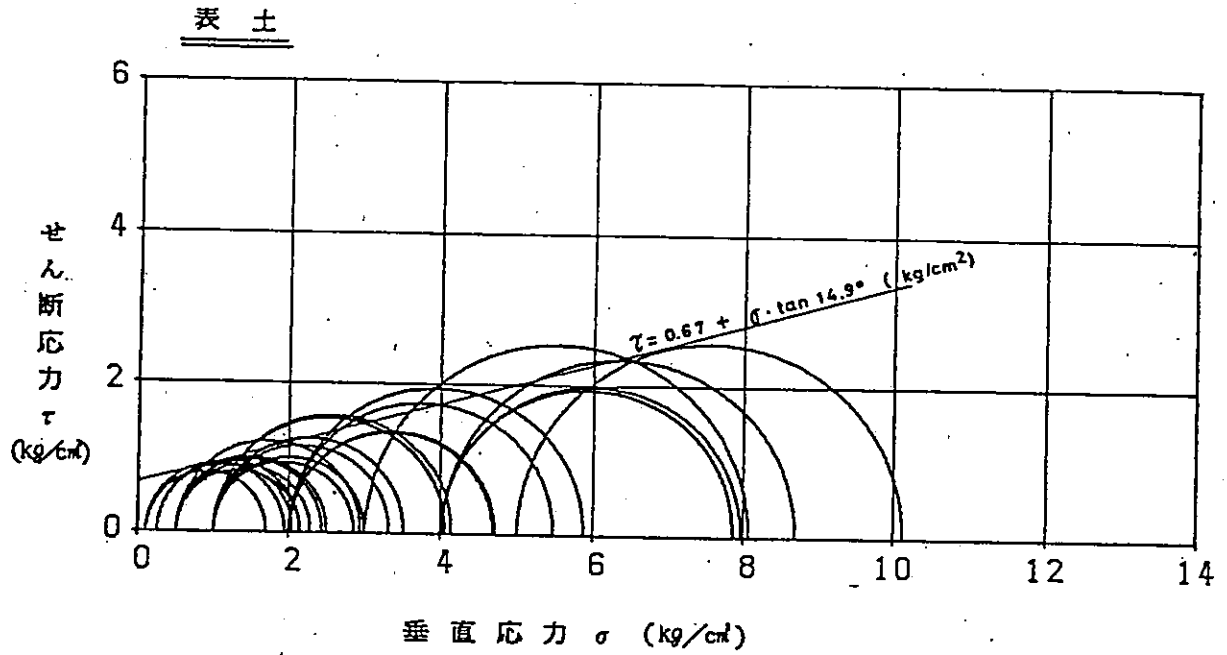


垂直応力 σ (kg/cm²)

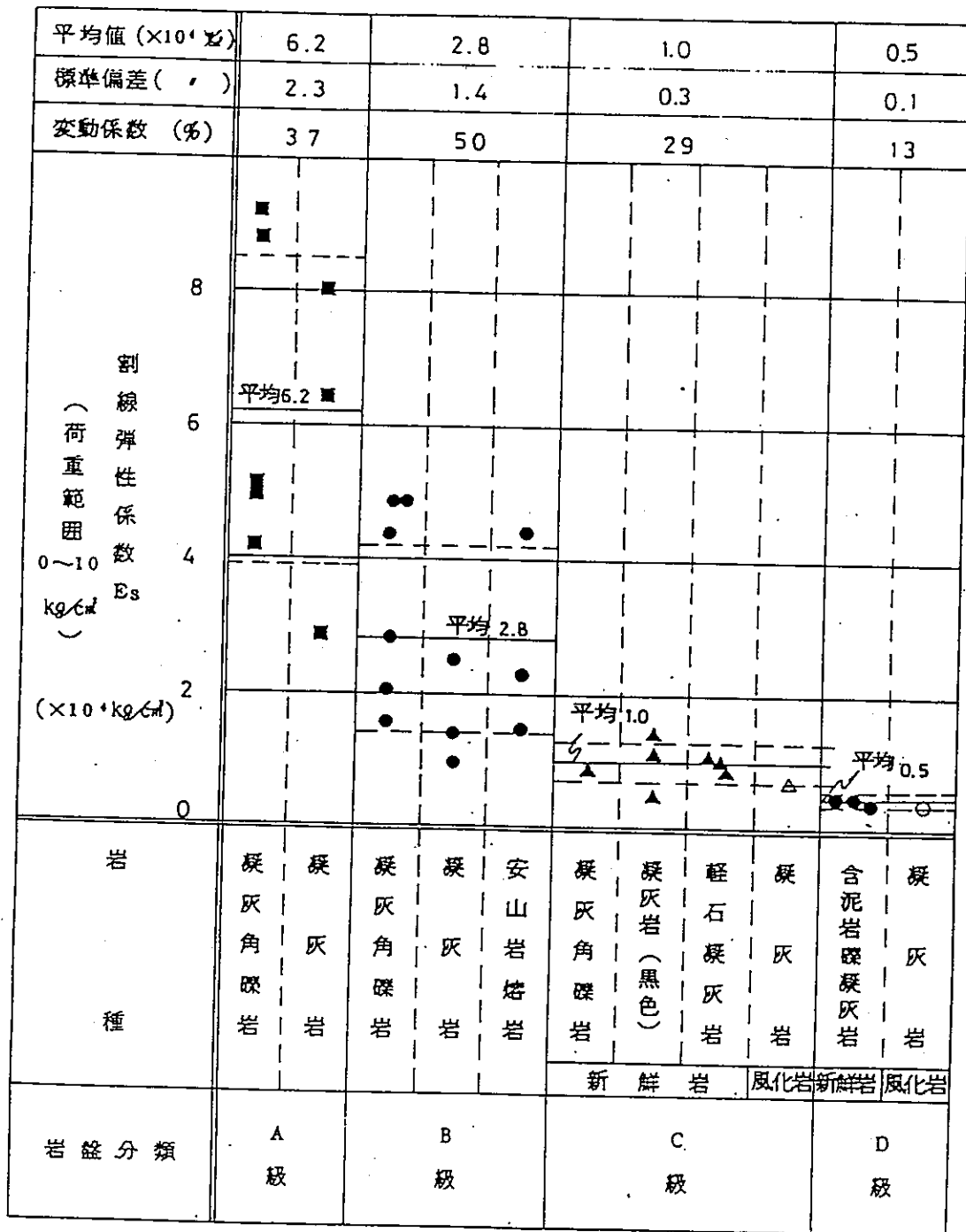
	A 級	B 級	C 級	D 級
凝灰角礫岩	□	○		
凝灰岩	■	⊙	▲*	◆*
軽石凝灰岩			△	
含泥岩礫凝灰岩				◇
安山岩熔岩		⊗		
τ_0 (kg/cm ²)	22.1	15.8	5.8	3.0
ϕ (°)	51.1	47.0	46.8	38.8
標準偏差 (kg/cm ²)	5.2	5.7	1.8	1.4

*は原子炉建屋周辺斜面の風化部で、その他は原子炉建屋基礎地盤で実施した結果である。

第 2.12 図 岩盤分類別岩盤せん断試験結果

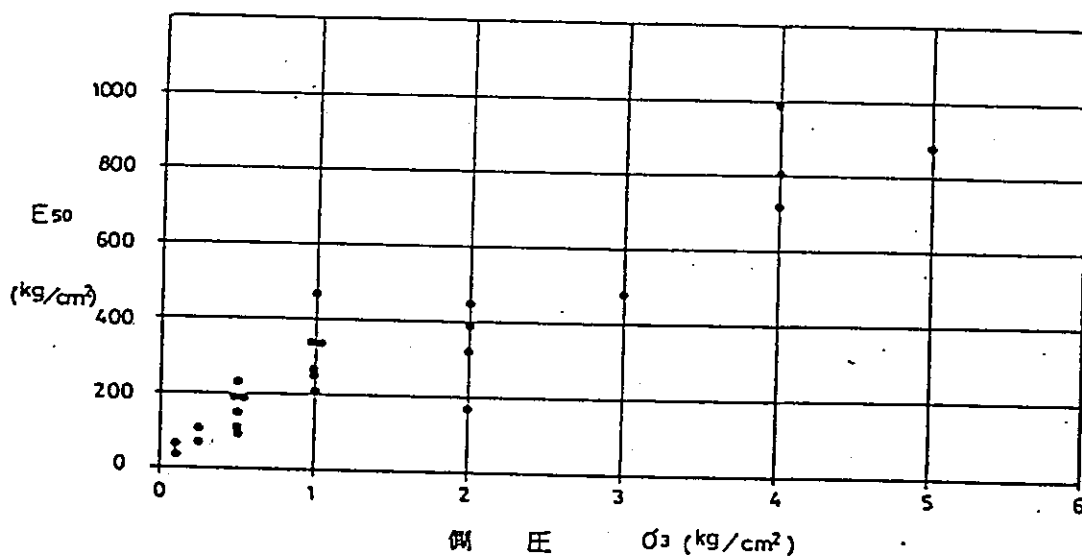


第 2. 13 図 表土および E 級岩盤の三軸圧縮試験結果 (モールの円)



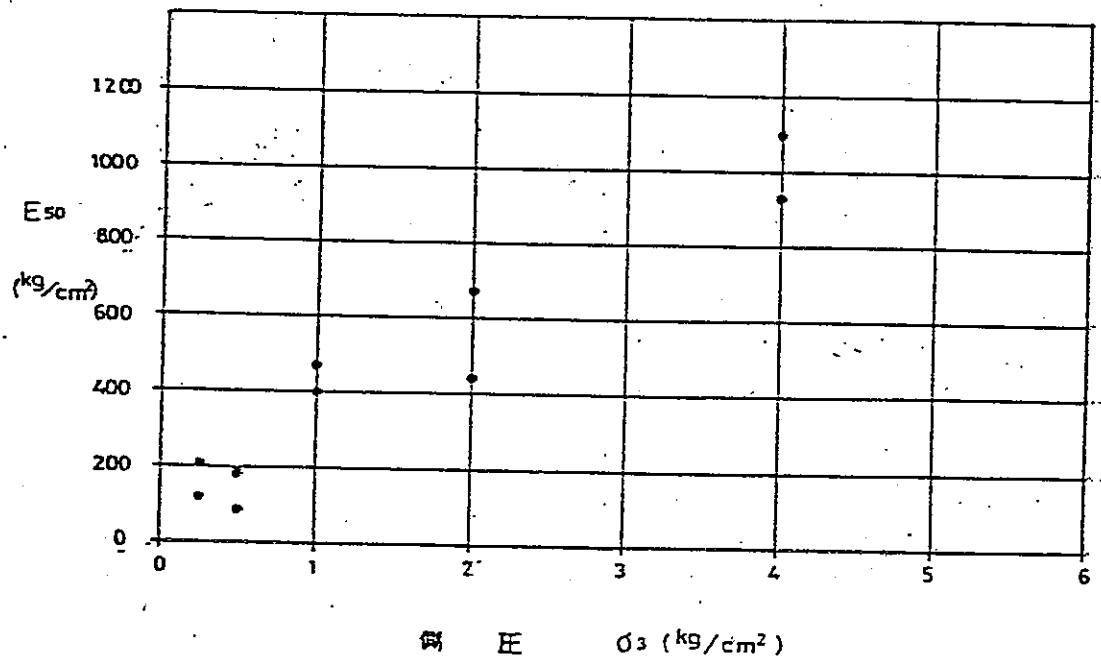
第 2.14 圖 岩種・岩盤分類別岩盤變形試驗結果 (割線彈性係數)

側 圧 (kg/cm ²)	0.1	0.25	0.5	1	2	3	4	5
平均 値(kg/cm ²)	50	90	160	310	330	480	840	880
標準偏差(kg/cm ²)	17	28	53	93	120	—	140	—
変動係数(%)	34	31	33	30	36	—	17	—



第2.15 図 (1) 表土の三軸圧縮試験結果 (E₅₀)

側 圧 (kg/cm ²)	0.25	0.5	1	2	3	4	5
平均 値(kg/cm ²)	170	140	440	560	—	1000	—
標準偏差(kg/cm ²)	64	64	49	160	—	120	—
変動係数(%)	38	46	11	29	—	12	—



第 2. 15 図 (2) E 級岩盤の三軸圧縮試験結果 (E₅₀)

EL (M)

140
130
120
110
100
90
80
70
60
50
40
30
20
10
0
-10

